

## 令和 6 年度 第 2 回鳥取県国土強靱化推進評価会議 概要

【日時】令和 6 年 8 月 6 日（火）13：00～15：00

【場所】とりぎん文化会館 第 3 会議室

【会議の出席者】

※出席者は最終頁参照

### 1. 開会

（司会進行：事務局安陪参事）

### 2. あいさつ

○開会のあいさつ（県土整備部吉野部長）

○出席者の紹介、配布資料の確認（事務局安陪参事）



### 3. 報告事項

○第 1 回鳥取県国土強靱化推進評価会議の概要の説明（資料 1）（事務局前田補佐）

○委員からの主な意見

- ・意見、質問なし

### 4. 議題

（1）第 1 回鳥取県国土強靱化推進評価会議「委員意見」への対応について

○資料説明（資料 2 - 1、2 - 2）（事務局前田補佐）

○委員からの主な意見

〈自主防災組織と消防団〉

（栢見座長）

- ・自主防災組織と消防団は、組織としては分かれているが、三朝町では消防団が自主防災組織的なことも行っていると聞いた。管轄する部署や市町村との連携で、両組織を総括して考えることができるのではないかと思いますので、両組織に関係する施策や KPI の評価は、分けなくてもよいのではないかと。

（消防防災課）

- ・両者ともに、総括は県消防防災課で行っている。市町村ごとに事情が異なるため、分けて考えたい。

（栢見座長）

- ・自主防災組織が動いていないところが多く、消防団には自主防災組織が機能するようリードしていただきたいと考えている。

（森山委員）

- ・鳥取市では自主防災組織と消防団がそれぞれ活発に活動している。消防団は防災・減災の専門性が高く、自主防災組織は消防団から教育を受ける等で自助・共助のために活動し地域の防災力を高めるなど、両者の活動分野やエリアは異なるが、連携すべきところは連携している。

〈住宅の耐震化率〉

（栢見座長）

- ・「住宅の耐震化率」の KPI に耐震ベッドや耐震シェルターの設置等が含まれないのであれば、耐震化施策の進捗の目安になるので、それらの設置率もデータとして残しておいたほうが良い。

（住宅政策課）

- ・設置状況について数値データとして残していきたい。

（2）地域計画（第 2 期計画）の中間見直しについて

○資料説明（資料 3 - 1、3 - 2）（事務局前田補佐）

○委員からの主な意見

〈避難物資の受入れ・配送体制〉

（山崎委員）

- ・被災地で、大量の支援物資の仕分けをする人がおらず、物資が滞留することがあるので、その対策として、物流専門家の派遣は有効と考える。

- ・避難所直近で大型車が入れない、保管場所でフォークリフトが使えない等、思わぬことで物資の輸送や仕分けが滞ることがある。平素からの確認が重要である。

(梶見座長)

- ・将来的には、支援物資の荷札をバーコード化することによる輸送体制の円滑化を考えてみてほしい。

(危機管理政策課)

- ・支援物資の仕分け、運搬、保管等については、バーコードの利用も含め、円滑かつ効率的な方法を検討しなければならないと考えている。今後、物流専門家や市町村の意見を伺いながら検討していきたい。

#### 〈孤立対策〉

(梶見座長)

- ・孤立の可能性がある集落の事前選定について、中山間地に限らず、落橋やビル倒壊等で都市部でも孤立の恐れがある地区があるかもしれないので、多面的な視点での検討をお願いしたい。また、“孤立の危険性の数値化”ができれば、県民が理解しやすいと思う。

(森山委員)

- ・孤立の可能性がある集落の検討については、孤立が集落単位で発生しない場合もあり、考え方をしっかり整理してから臨んでいただきたい。
- ・これまで国土強靱化という観点で、孤立対策も含めた道路のハード整備に取り組んでいただいているが、引き続きのハード整備をお願いしたい。

#### 〈内水対策〉

(梶見座長)

- ・基準があるので難しいかもしれないが、異常気象の激甚化に備えて、今後の下水道計画では、敷設する管径に余裕をもたせることを検討してみてもどうかと思う。

#### 〈その他〉

(金田委員)

- ・新たに盛り込まれる施策内容について問題はないが、進捗が遅れている施策（資料2-2）がある中での追加なので、無理せずに施策の整理も必要と考える。

(事務局)

- ・次期（第3期）計画策定の際に、施策の整理を行いたいと考えている。

### （3）これまでの強靱化施策の具体的成果の報告

○資料説明（資料4）（事務局前田補佐）

○委員からの主な意見

(梶見座長)

- ・昨年の佐治の災害では、砂防ダムの整備や河川内土砂撤去等の事前対策が功を奏した。
- ・対策が無ければ、さらに酷い状況となっていたと考えられ、これまでの国土強靱化の取組を高く評価する。
- ・鳥取県の災害発生は少なくないが、全国ニュースになるような人的被害は少ない。その理由として、県・市町村の職員がハード・ソフト共に防災対策を一生懸命に取り組んできたこと、県民の防災意識が高いことが挙げられる。

### （4）今後のスケジュール

○資料説明（資料5）（事務局前田補佐）

## 5. 閉会

○閉会のあいさつ（藤井課長）

<会議の出席者>

【委員（敬称略）】

分野	氏名	役職等	備考
行政	森山 武	鳥取市危機管理部 部長（市長会）	
〃	金田 茂之	大山町総務課 課長（西部町村会）	
住宅・都市・環境	南波 一好	鳥取県建築士会 理事	
保健医療・福祉	田中 響	鳥取看護大学 教授	（欠席）
エネルギー	真島 和人	中国電力(株)鳥取支社総務 グループマネージャー	
産業・金融	倉光 千浪	倉吉商工会議所女性会 理事	（欠席）
情報通信	定道 正代	NHK鳥取放送局 副局長	（欠席）
物流	山崎 隆志	一般社団法人鳥取県トラック協会 専務理事	
農業	八木 雅人	鳥取県農業協同組合中央会 JA支援本部経営支援部 統括部長	（欠席）
国土保全・交通	栢見 吉晴	国立大学法人鳥取大学 名誉教授	

【事務局】

所属	役職	氏名	
【事務局】			
県土整備部	部長	吉野 睦	
県土整備部 技術企画課	課長	藤井 優	
〃	参事	安陪 耕一郎	
〃	課長補佐	前田 康宏	
〃	係長	谷口 嘉隆	
〃	土木技師	北尾 彩夏	

【県庁内関係課】

輝く鳥取創造本部 人口減少社会対策課	農林水産部 農林水産政策課
危機管理部 危機管理政策課	〃 農地・水保全課
〃 危機対策・情報課	県土整備部 河川課
〃 消防防災課	〃 港湾課
福祉保健部 福祉保健課	〃 道路企画課
生活環境部 循環型社会推進課	〃 道路建設課
〃 水環境保全課	企業局 工務課
〃 住宅政策課	教育委員会事務局 教育環境課
商工労働部 商工政策課	警察本部 交通規制課